

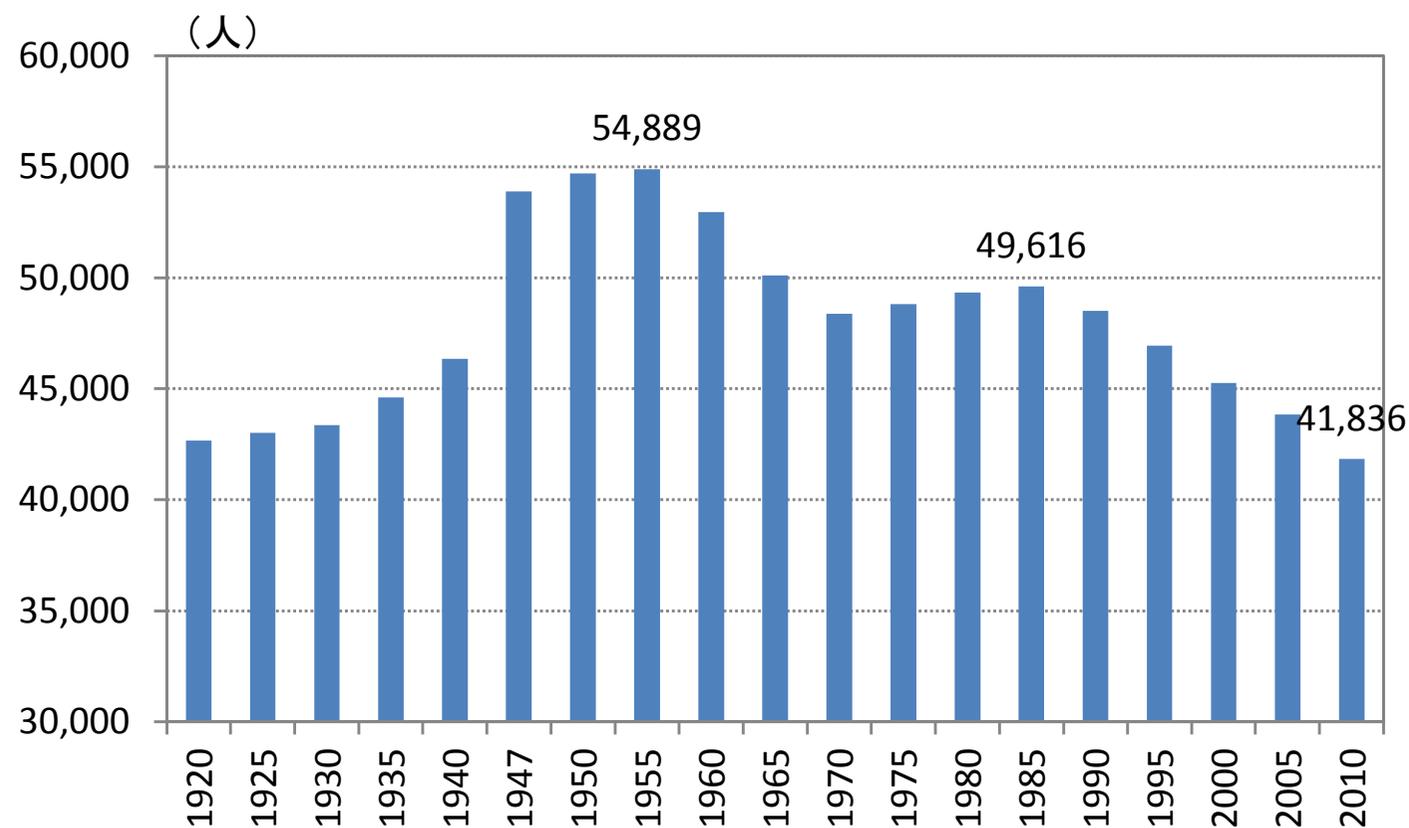
安来市人口動向分析

2015年5月19日

第1回総合戦略推進会議資料

人口の推移

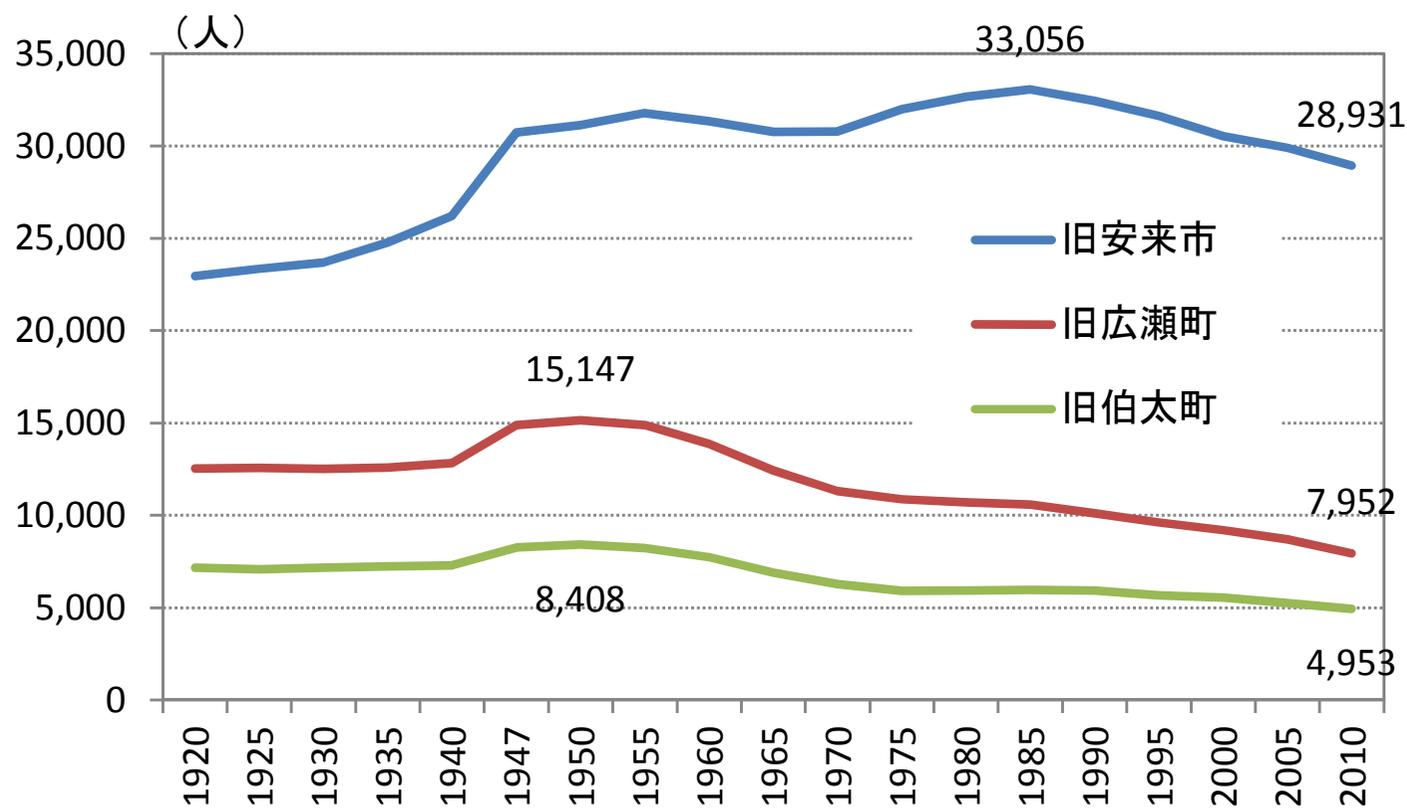
◆ 安来市の人口は減少傾向が続いている。



(資料)総務省統計局「国勢調査」

地域別人口の推移

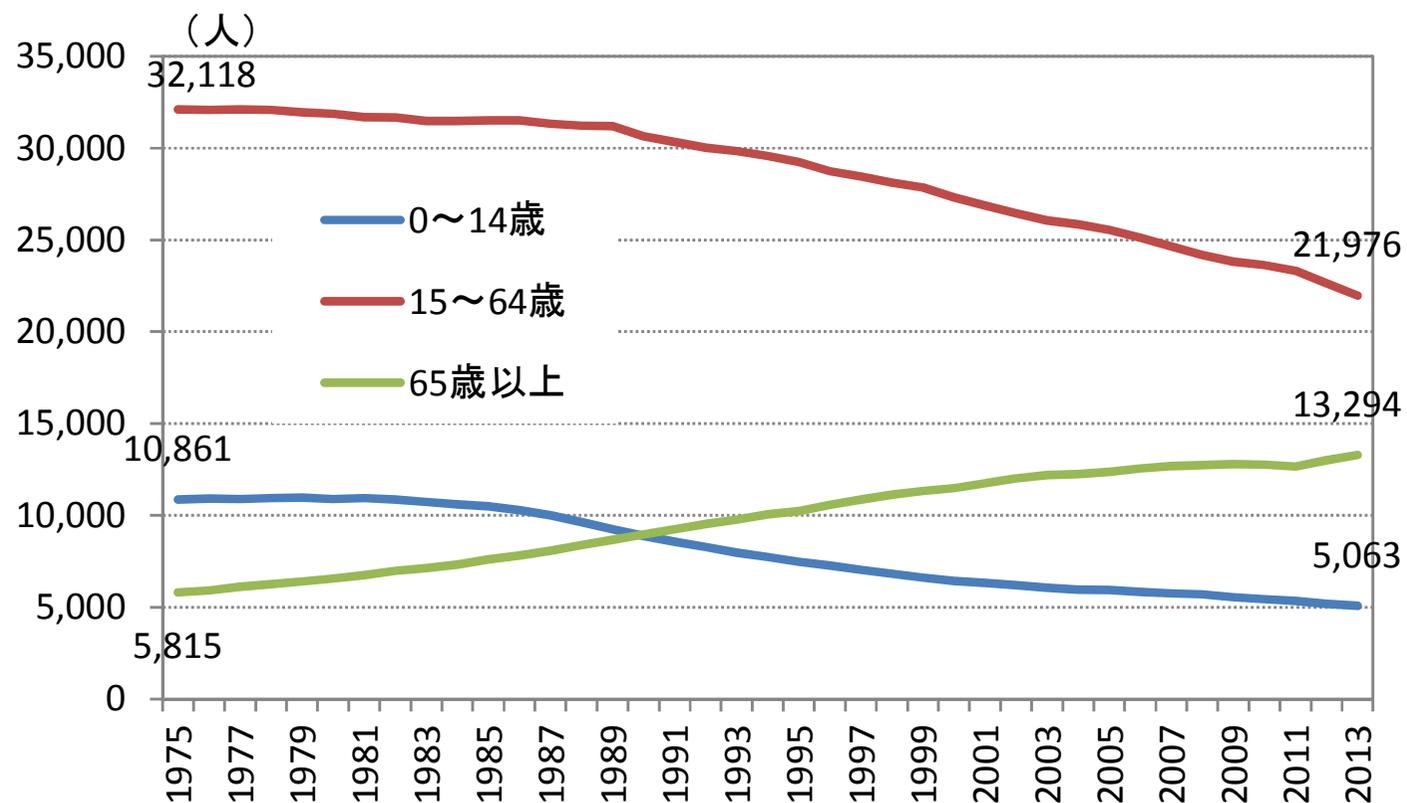
◆ いずれの地域(合併前市町)においても、減少傾向にある。



(資料)総務省統計局「国勢調査」

年齢3区分別人口の推移

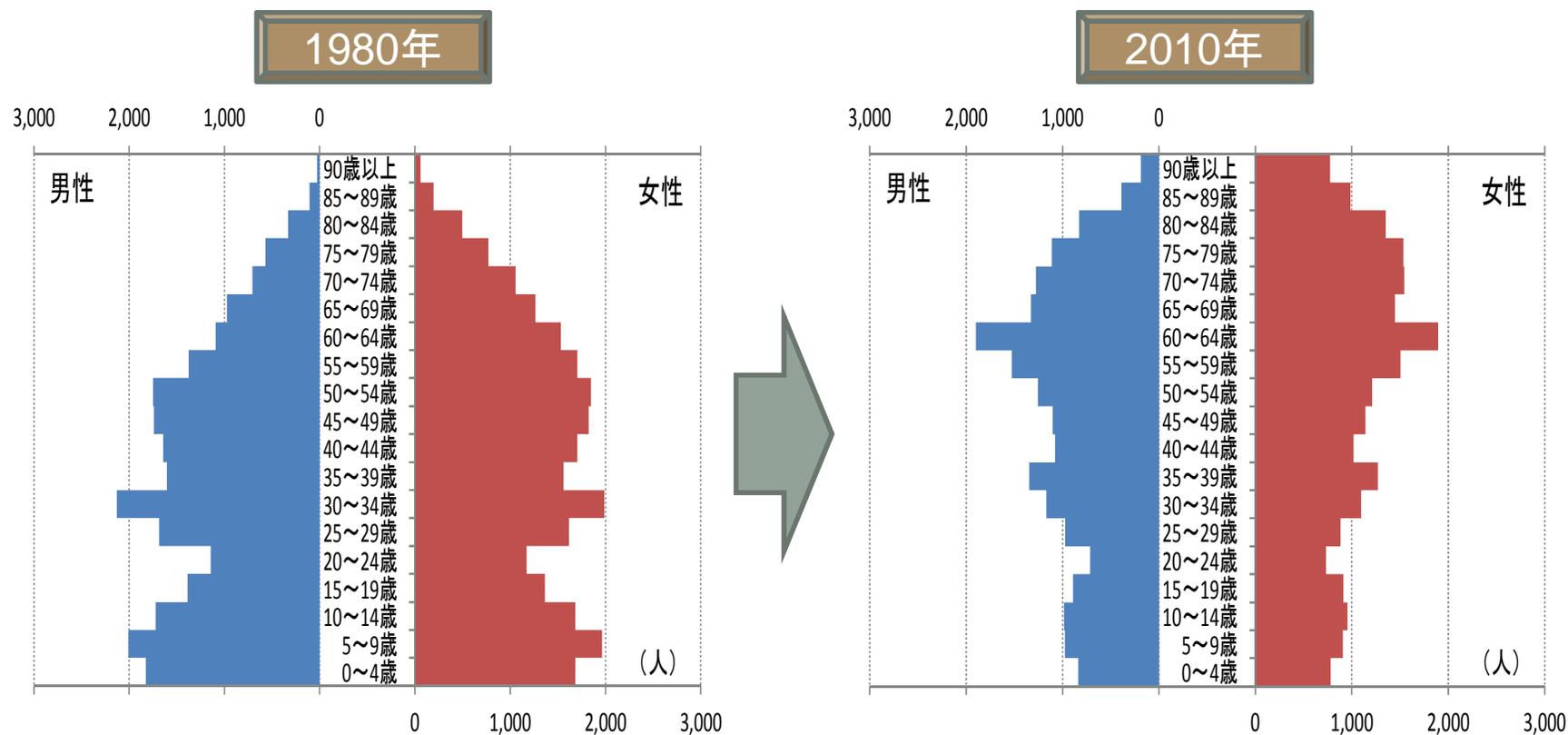
◆ 老年人口(65歳以上)が増加する一方、年少人口(0~14歳)および生産年齢人口(15~64歳)は減少している。



(資料)総務省統計局「国勢調査」、島根県推計人口

人口ピラミッド(30年前との比較)

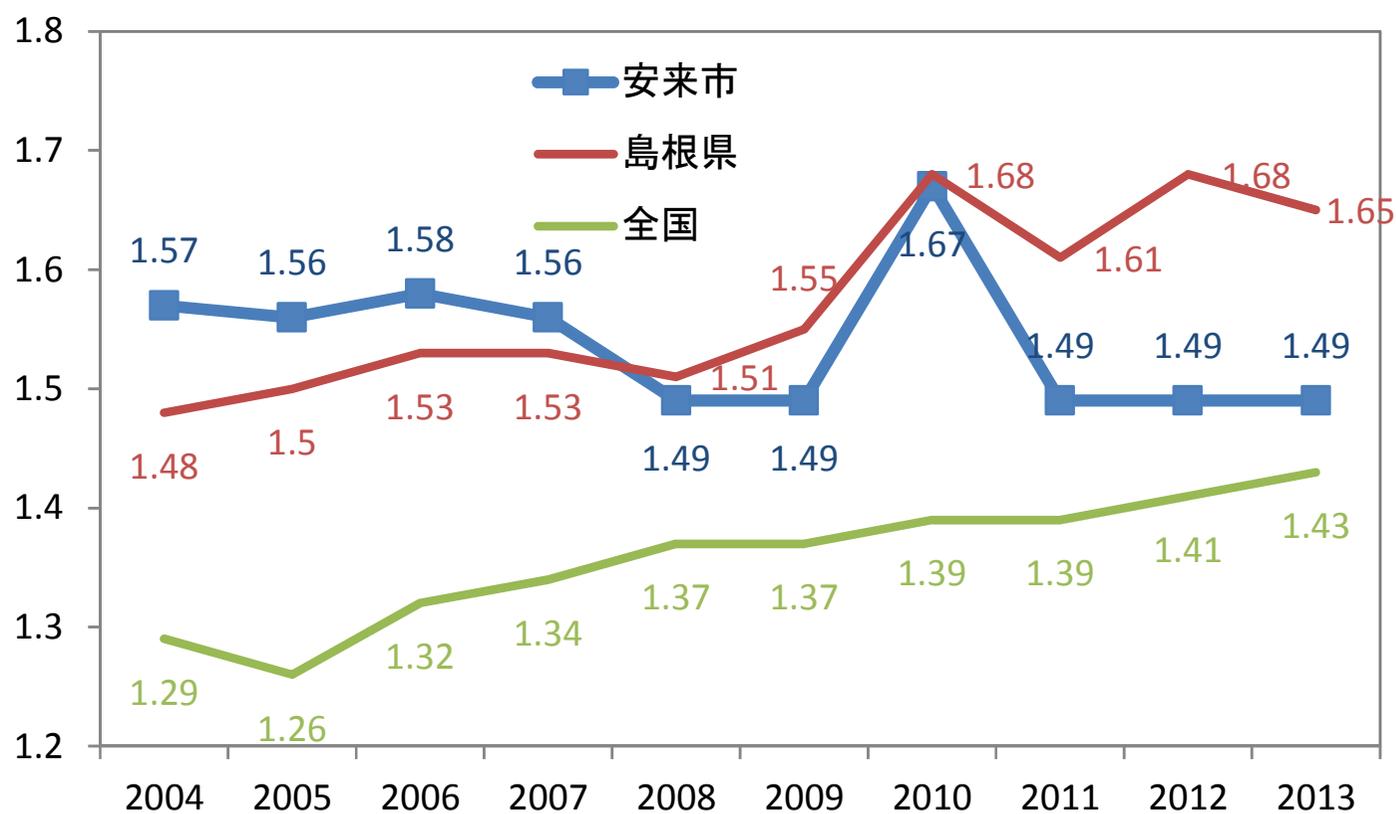
◆ 年齢の高い層が厚く、低い層が薄い「つぼ型」になっている。



(資料)総務省統計局「国勢調査」

合計特殊出生率の推移

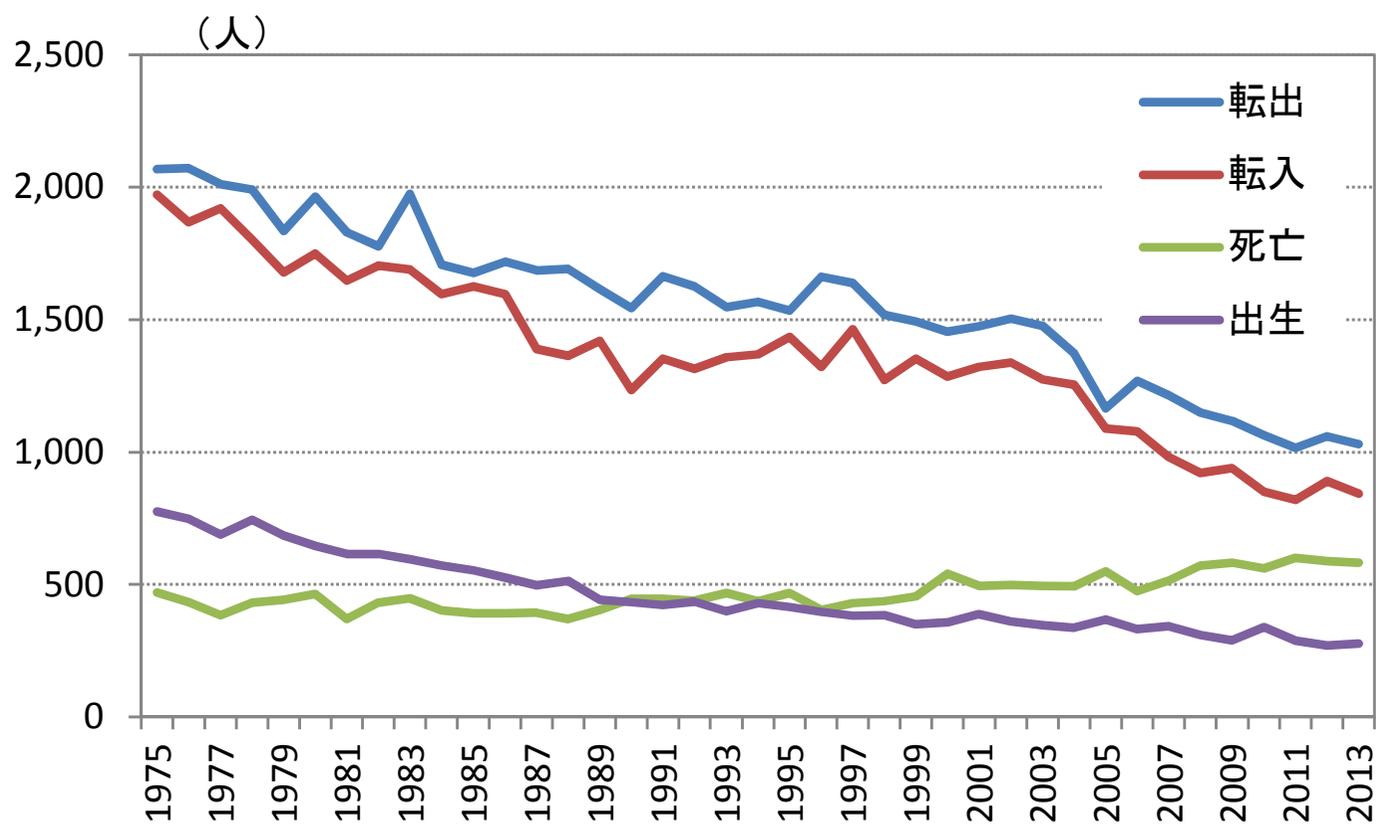
◆ 全国値を上回っているものの、差は縮小している。



(資料)島根県保健統計と保健所よりデータ提供

人口動態の推移①

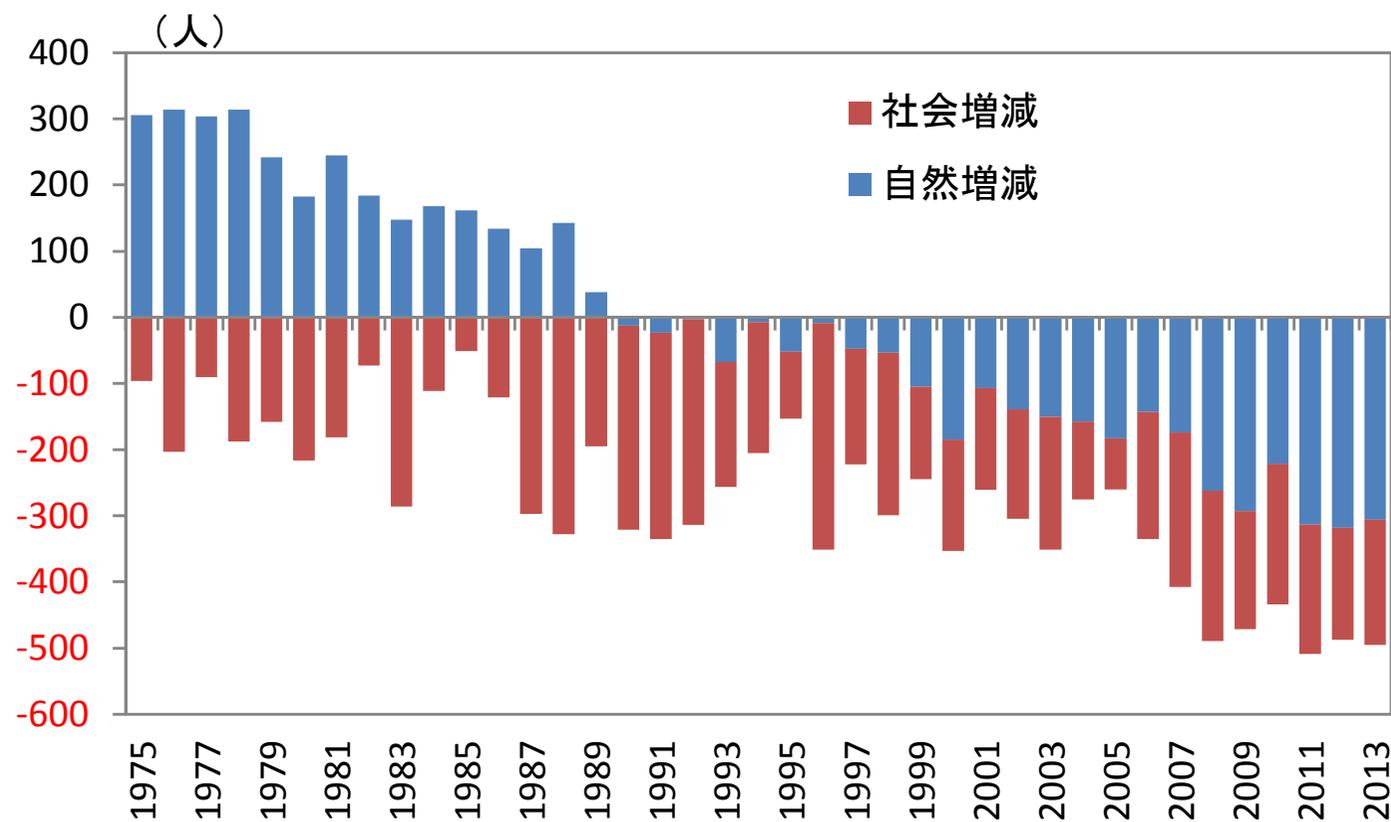
◆「転出」が一貫して「転入」を上回っている。



(資料)島根県人口移動調査

人口動態の推移②

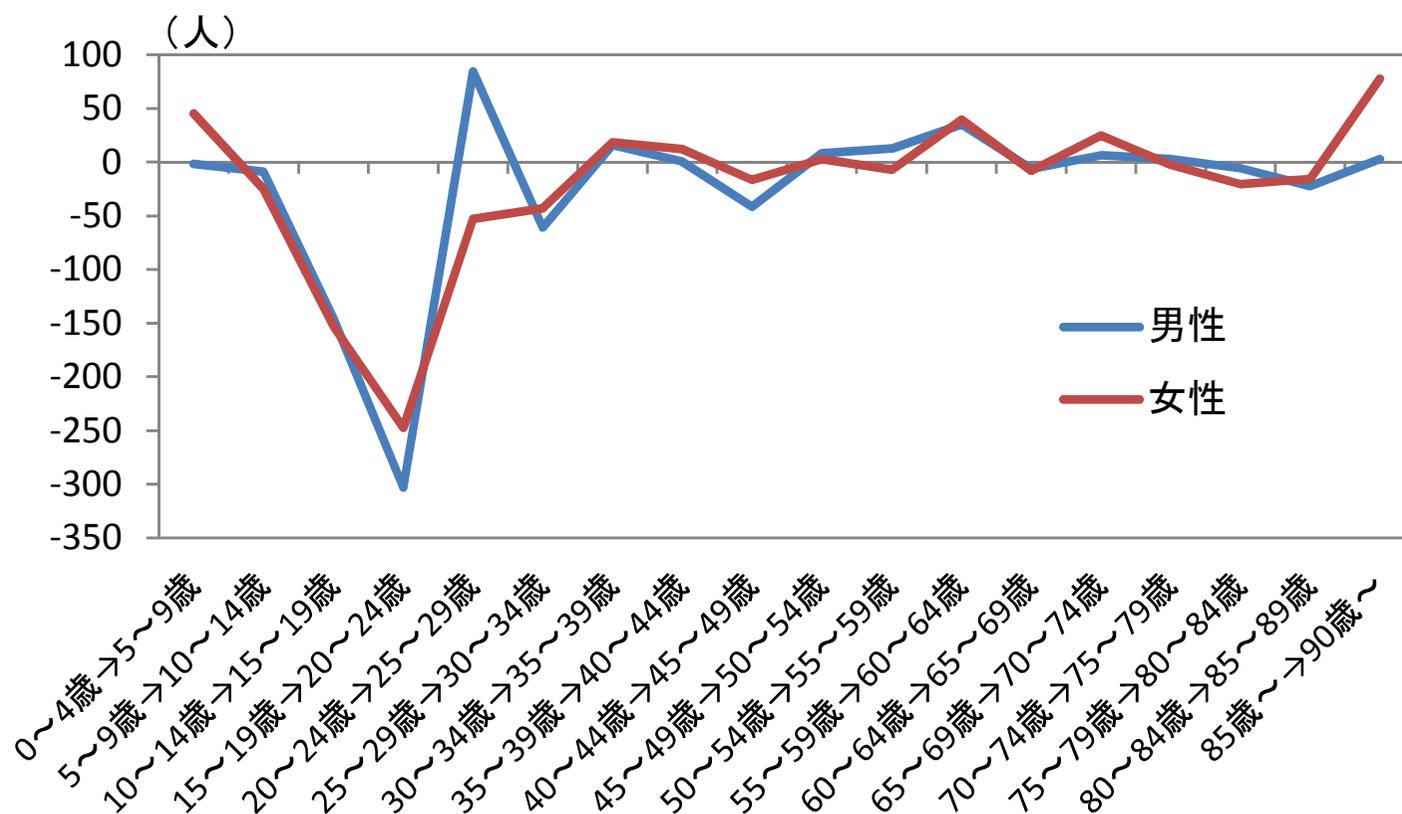
◆「自然減」が拡大傾向にある。



(資料)島根県人口移動調査

純移動数(2005年→2010年)

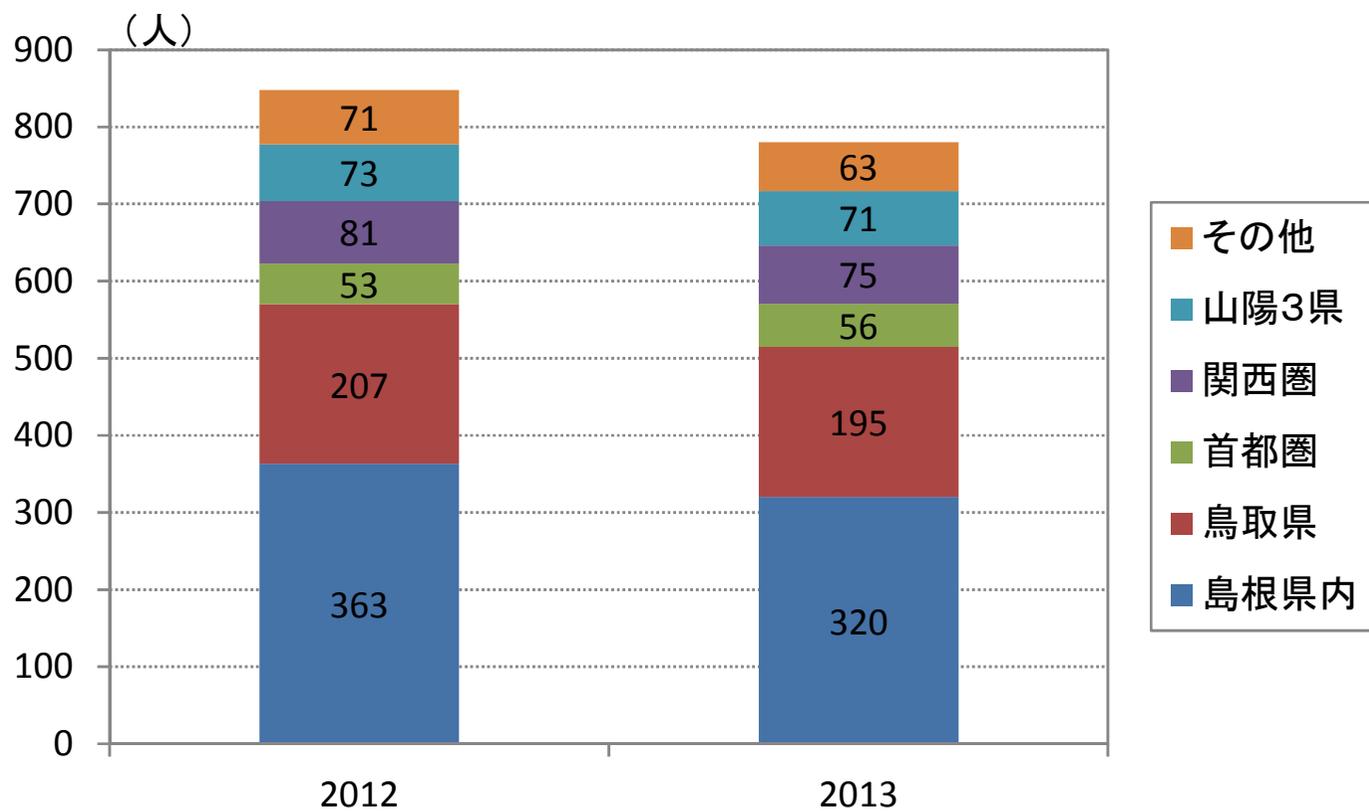
◆ 10代後半～20代前半での人口流出が大きい。



(資料)総務省統計局「国勢調査」、厚生労働省「都道府県別生命表」

人口移動(転入先別)

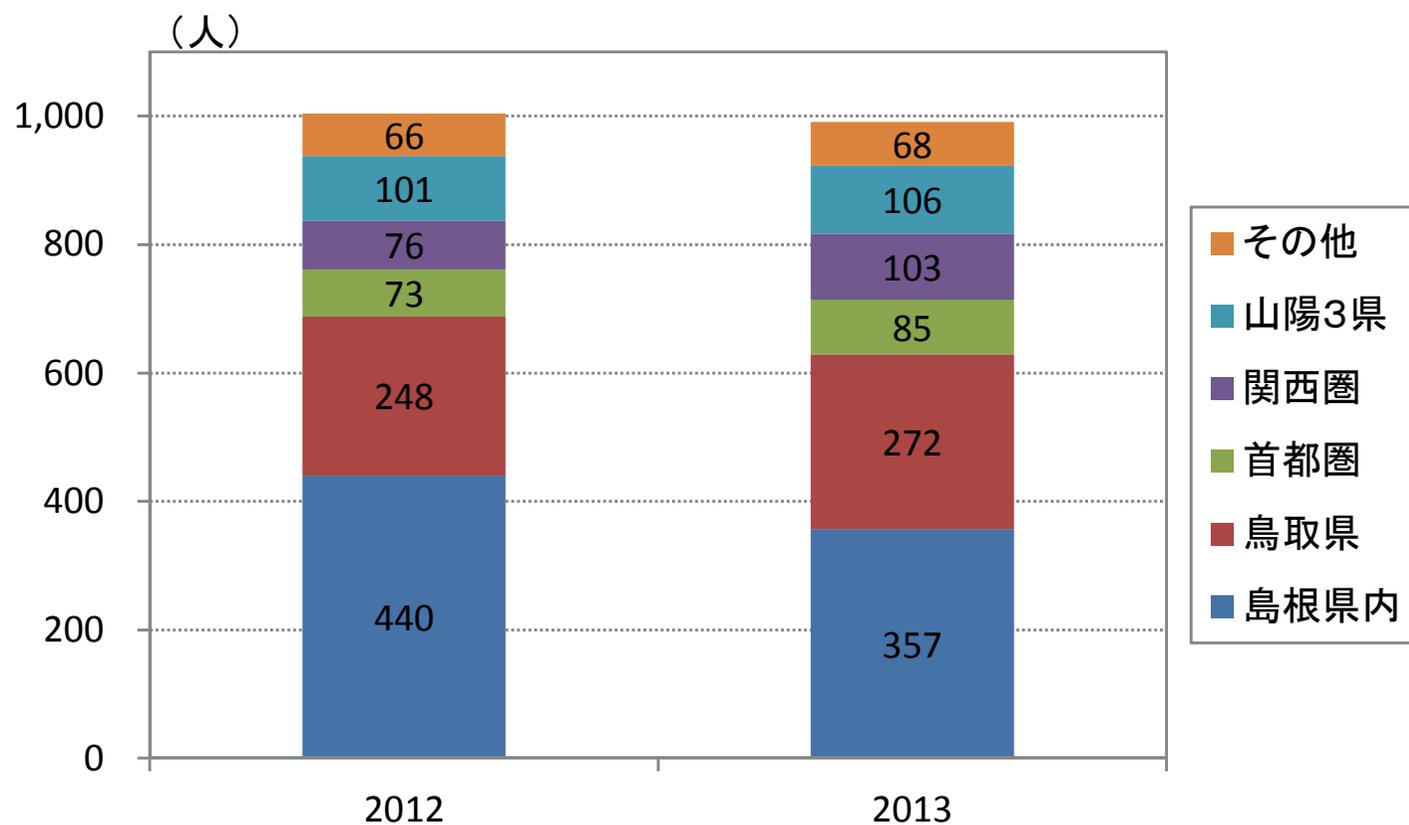
◆ 山陰両県内からの転入が過半を占める。



(資料)総務省統計局「住民基本台帳移動報告」

人口移動(転出先別)

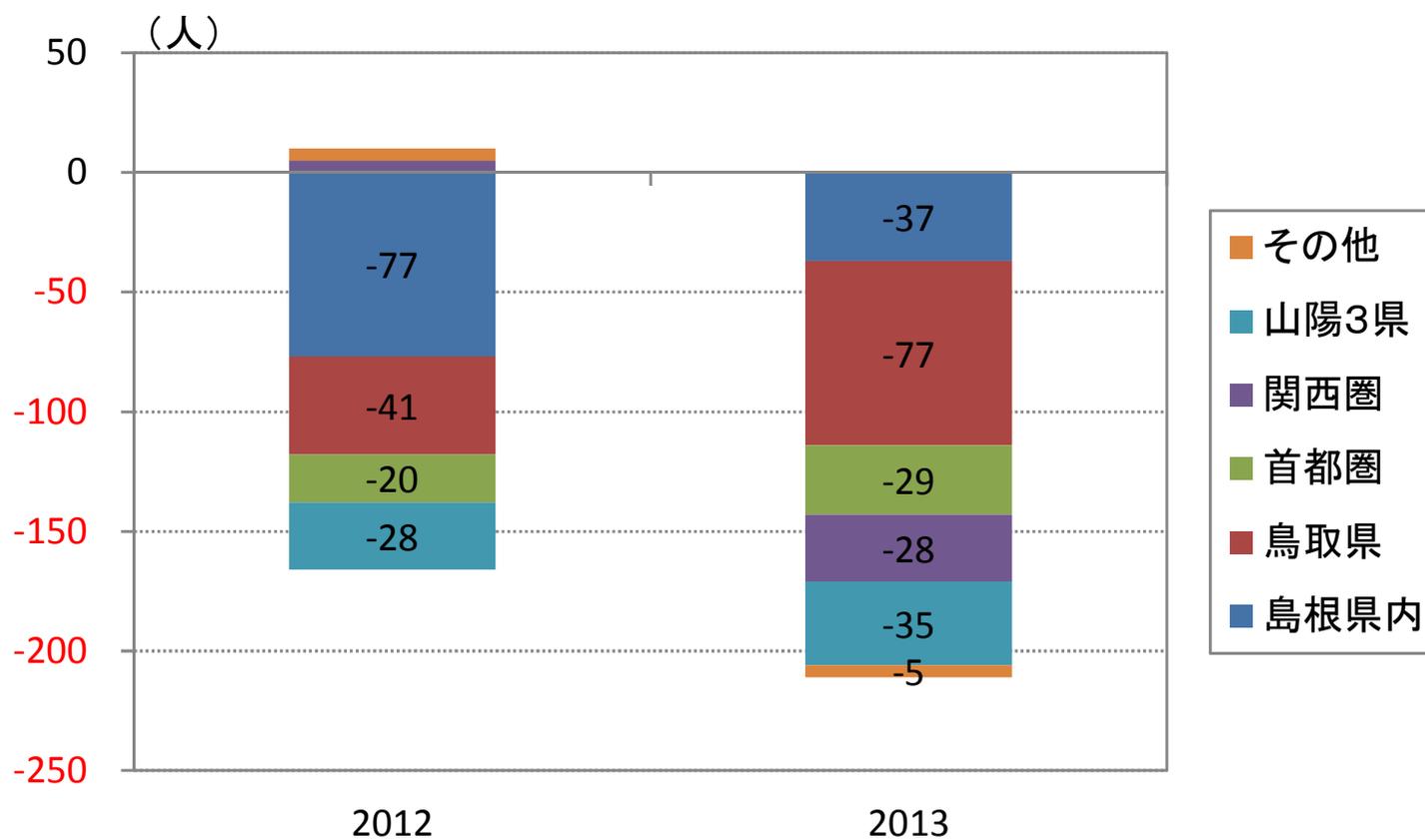
◆ 山陰両県内への転出が過半を占める。



(資料)総務省統計局「住民基本台帳移動報告」

人口純移動(地域別)

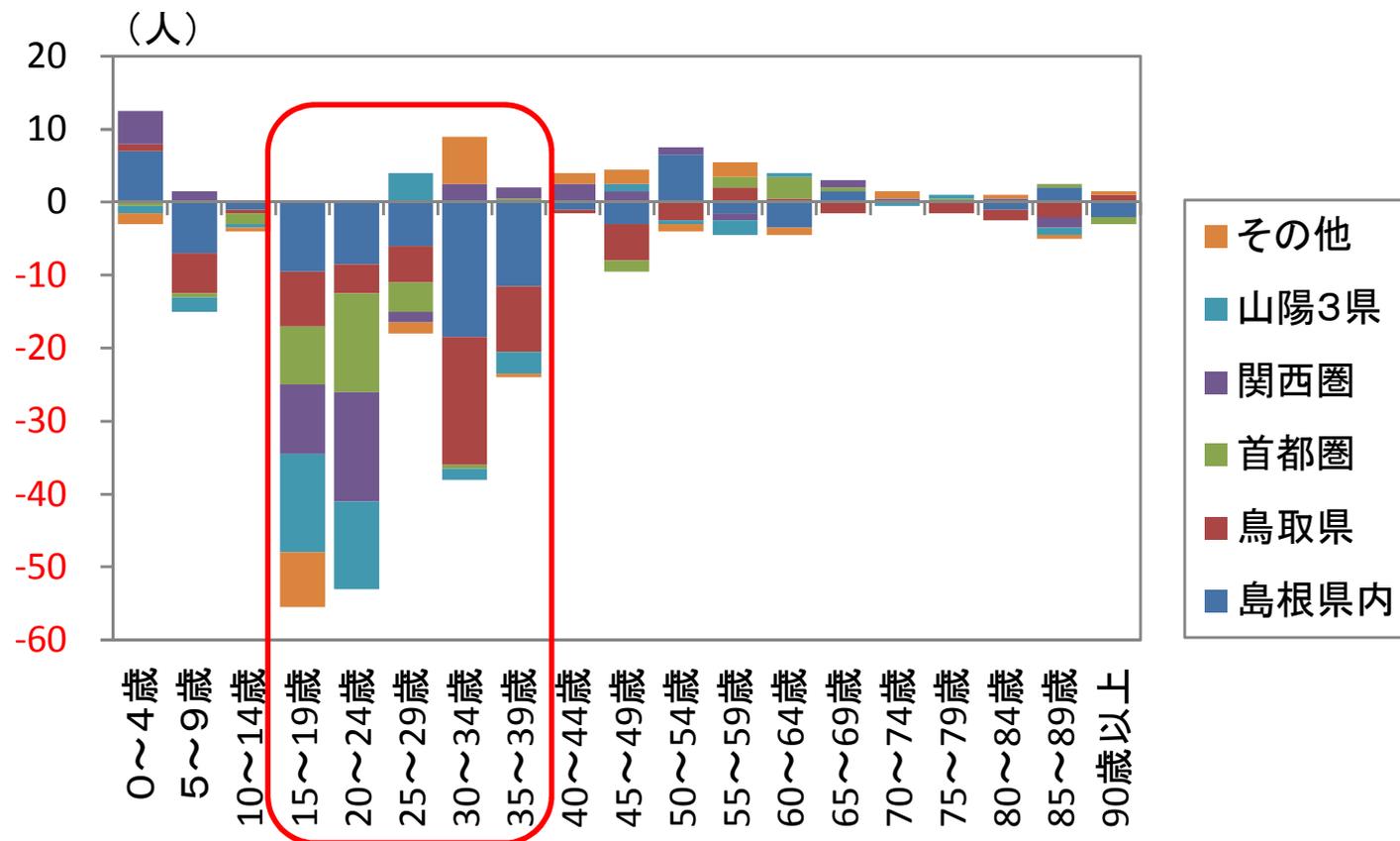
◆ 2013年はすべての地域に対して転出が転入を超過。



(資料)総務省統計局「住民基本台帳移動報告」

人口純移動(年齢・地域別)

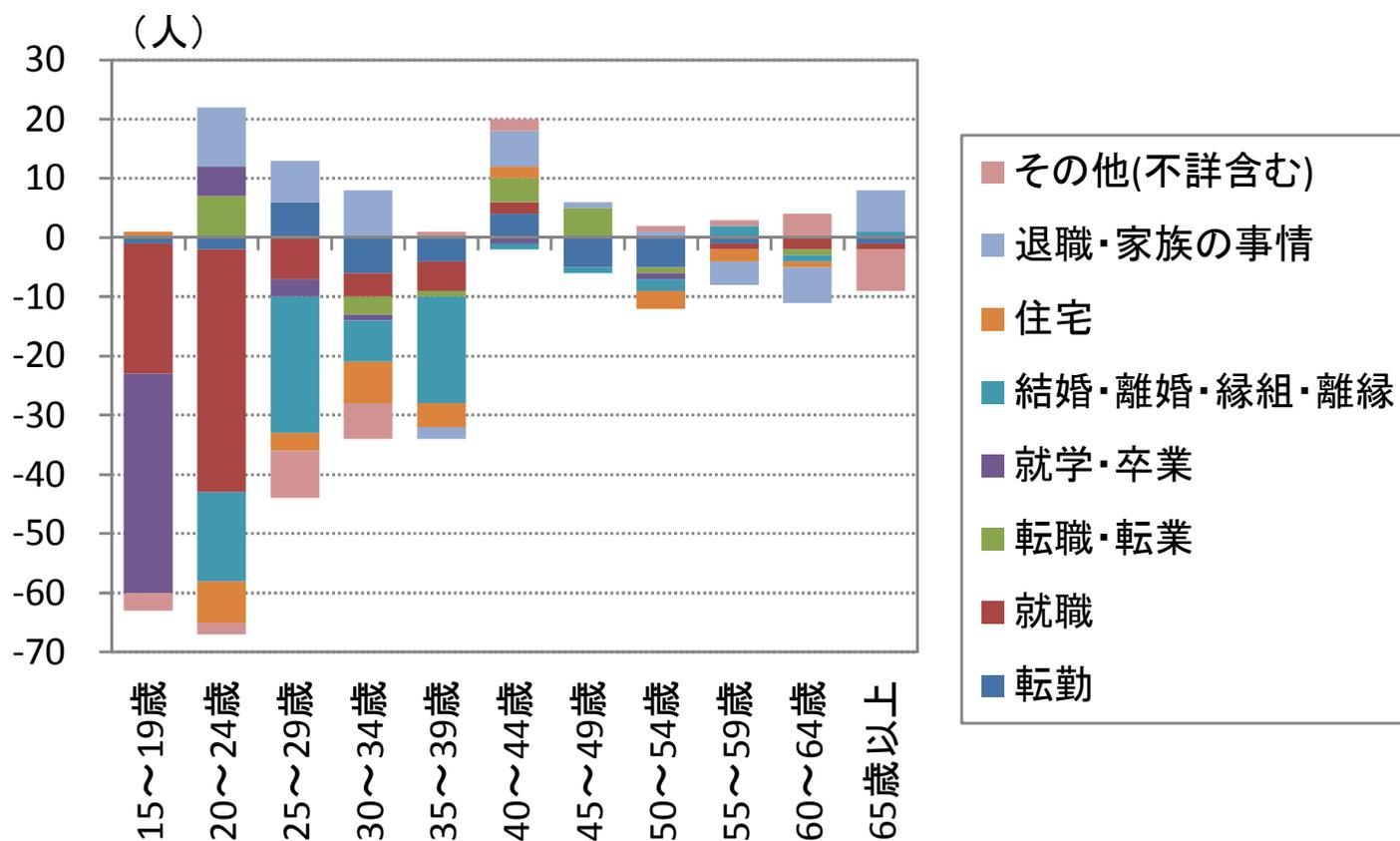
◆ 10代後半～30代の転出超過が大きい。



(注)2012年および2013年の平均値
 (資料)総務省統計局「住民基本台帳移動報告」

移動理由別純移動者数(2013年)

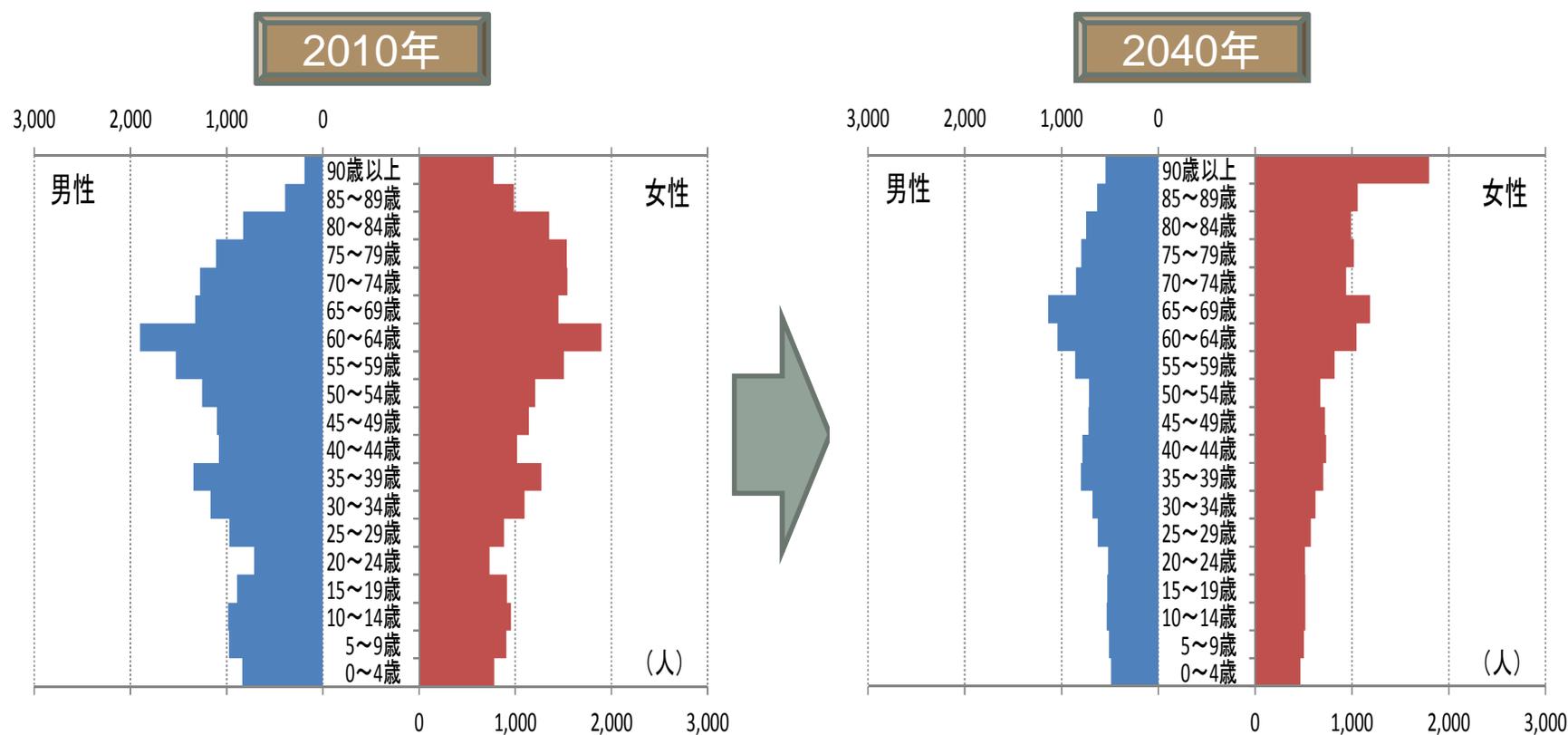
◆「就学・卒業」「就職」「結婚・離婚等」による転出が大きい。



(資料)島根県人口移動調査

将来の人口ピラミッド

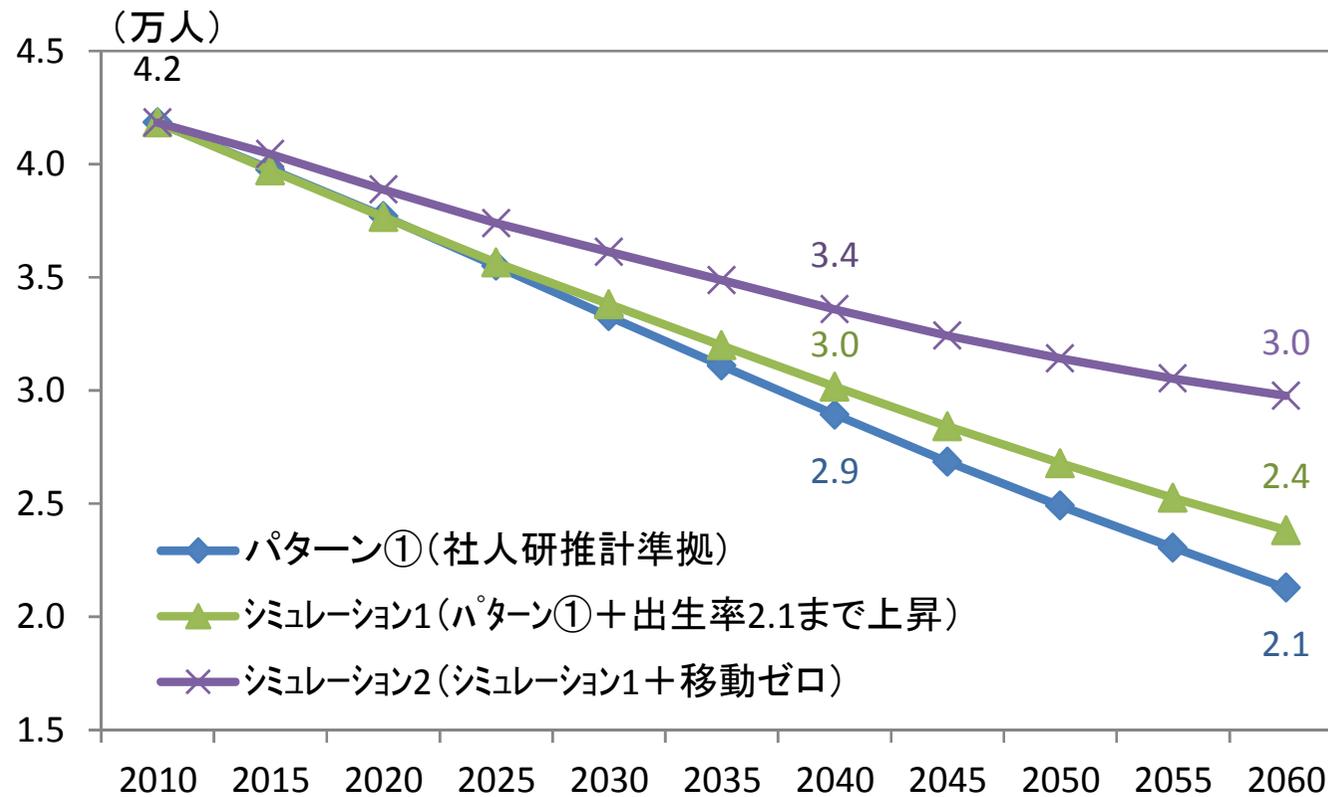
◆ 年齢の低い層を中心により薄い「つぼ型」になる。



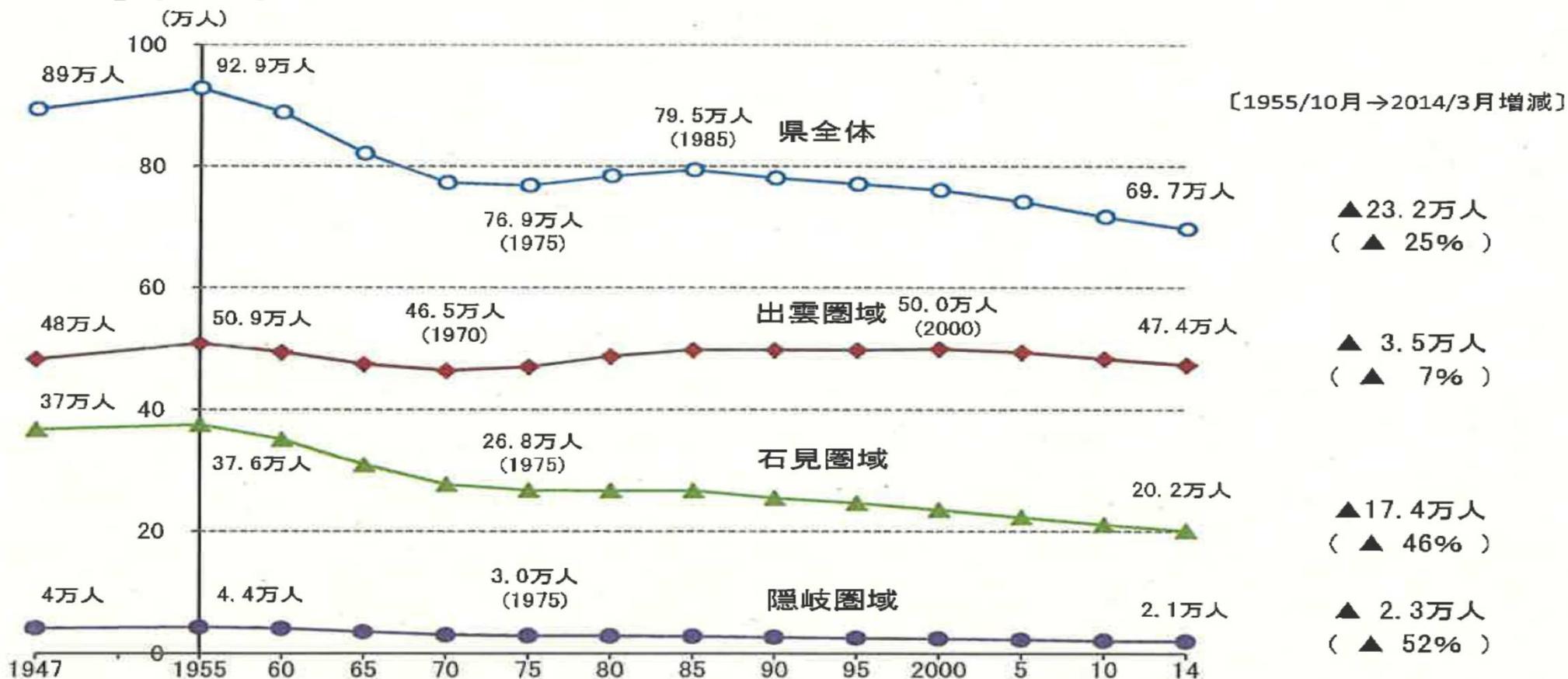
(資料)総務省統計局「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

将来人口に及ぼす自然増減・社会増減の影響

- ◆ 出生率が人口置換水準(人口を長期的に一定に保てる水準の2.1)まで上昇したとしても、人口の減少傾向は続くと思われる。



島根県の人口動向



5.4 5.5 5.3 5.0 4.8 4.9 4.9 5.0 4.8 4.7 4.5 4.4 4.2 4.0 **安来市(万人)**

都道府県人口の推移

(単位：万人)

	明治13年 (1880)	21年 (1888)	41年 (1908)	大正14年 (1925)	昭和20年 (1945)	40年 (1965)	60年 (1985)	平成22年 (2010)
秋田	62	68	87	94	121	128	125	109
山形	68	74	89	103	133	126	126	117
新潟	155	166	177	185	239	240	248	237
富山		75	75	75	95	103	112	109
石川	183	74	75	75	89	98	115	117
福井		59	61	60	72	75	82	81
鳥取		39	43	47	56	58	62	59
島根	104	69	72	72	86	82	79	72
全国	3,593	3,963	4,932	5,974	7,200	9,827	12,105	12,806
東京	96	135	268	449	349	1,087	1,183	1,316
神奈川	76	92	109	142	187	443	743	905
愛知	130	144	179	232	286	480	646	741
京都	82	87	110	141	160	210	259	264
大阪	108	124	195	306	280	666	867	887
兵庫	139	151	189	245	282	431	528	559
福岡	110	121	164	230	275	396	472	507

人口の将来推計



他の自治体の地方人口ビジョン比較

	島根県 安来市	栃木県 那須塩原市	長野県 塩尻市	島根県 雲南市	静岡県 牧之原市	京都府 京丹後市
現在の人口	41,824	116,479	67,623	41,893	48,962	59,023
パターン1	21,283	89,104	55,656	27,670	27,590	26,469
シミュレーション1	23,832	103,390	59,010	29,047	31,585	30,248
シミュレーション2	29,763	99,274	61,698	32,405	38,011	41,429
総合戦略目標人口		102,000	60,000	35,000	32,000	75,000
備考		現在の出生率が1.47。出生率と社会増減を改善する。	2040年推計による	2040年推計による現在の出生率1.60から人口対策を展開する。	現在の出生率1.52から人口対策を展開する。	出生率2.32を2060年まで維持する前提（現在の出生率は1.73）。総合計画において2025年に5～6万人の定住人口を目指す。

現在の人口は2010(H22)年国勢調査による

パターン1は、国立社会保障・人口問題研究所推計準拠

シミュレーション1は、パターン1に出生率が2.1まで上昇した場合の推計

シミュレーション2は、シミュレーション1に加え社会移動がゼロになった場合の推計